

令和7年3月3日
県土整備部港湾課
043-223-3858

千葉港及び木更津港における「第4回港湾脱炭素化推進協議会」の合同開催について

千葉港及び木更津港において、有識者、港湾地域に立地する事業者、関係行政機関等が参画する、「第4回港湾脱炭素化推進協議会」を合同開催いたします。

なお、本協議会は港湾法第50条の3第1項の規定に基づく法定協議会となります。

- 1 日 時 令和7年3月13日（木）午前10時30分から
- 2 場 所 TKPガーデンシティ千葉 3階「シンフォニア」
（千葉市中央区問屋町1-45千葉ポートスクエア内）
- 3 出席予定者 協議会構成員（別紙1のとおり）
- 4 議 事 内 容 港湾脱炭素化推進計画の最終案について
- 5 傍 聴 定 員 10名（報道関係者は除く。）
- 6 傍 聴 手 続

（1）会議はどなたでも傍聴することができます。

傍聴を希望される方で点字資料、手話通訳、要約筆記、車いす等の配慮が必要な方は、原則として会議開催の5日前（土・日・祝日を除く）までに事務局までお申出ください。

※メール、FAX等により申出を受け付けます。その他、受付方法に配慮が必要な場合には、別途御相談ください。

（2）傍聴を希望される方は、3月10日（月）午後5時までに、メールかFAXにより、住所（所在地）、氏名（団体名・職・氏名）、電話番号等の連絡先を記載し、港湾課（メール：kouwanka@pref.chiba.lg.jp、FAX：043-227-0928）までお申込みください。

件名は「【傍聴希望】港湾脱炭素化推進協議会」としてください。

（3）先着順に受付、定員になり次第締め切ります。

（4）事前の申込みをされた方は、当日、会議開始の5分前までに会場にお越しの上、受付で氏名等を記入し、事務局の指示に従って会場に入室してください。

(5) 会議結果の概要は、後日、県のホームページに掲載する予定です。

7 報道機関による取材について

当日の取材を希望する場合は、別紙2「取材申込書」に必要事項を記入し、3月10日（月）午後5時までに、下記連絡先までメールかFAXによりお申し込み願います。

【連絡先】

県土整備部港湾課 メール：kouwanka@pref.chiba.lg.jp

F A X : 0 4 3 - 2 2 7 - 0 9 2 8

取材当日は、報道用腕章の着用をお願いします。

千葉港港湾脱炭素化推進協議会 構成員名簿

○学識経験者

橘川武郎 国際大学 学長・大学院国際経営学研究所 教授
渡邊豊 東京海洋大学 大学院 教授

○企業

出光興産株式会社
大阪国際石油精製株式会社
株式会社クボタ
コスモ石油株式会社
JFEスチール株式会社
株式会社J-オイルミルズ
株式会社JERA
住友化学株式会社
東京ガス株式会社
富士石油株式会社
丸善石油化学株式会社
三井化学株式会社
株式会社淀川製鋼所
AGC株式会社

○団体

千葉港港湾運送事業協同組合
千葉曳船協会
千葉県倉庫協会
一般社団法人千葉県トラック協会
千葉港運協会
千葉港港湾運送事業協同組合
千葉中央ふ頭コンテナターミナル運営協議会

○関係行政機関

国土交通省 関東地方整備局
千葉市 都市局 都市部
市川市 経済観光部
船橋市 経済部
習志野市 協働経済部
市原市 経済部
袖ヶ浦市 環境経済部
千葉県 環境生活部 温暖化対策推進課
千葉県 商工労働部 産業振興課

○港湾管理者

千葉県 県土整備部

○事務局

千葉県 県土整備部 港湾課

木更津港港湾脱炭素化推進協議会 構成員名簿

○学識経験者

橘川武郎 国際大学 学長・大学院国際経営学研究科 教授
渡邊豊 東京海洋大学 大学院 教授

○企業

株式会社JERA
日本製鉄株式会社

○団体

木更津港運協会
木更津港港湾運送事業協同組合
一般社団法人千葉県ダンプカー協会君津支部
千葉県内航海運組合

○関係行政機関

国土交通省 関東地方整備局
木更津市 経済部
君津市 経済環境部
富津市 建設経済部
千葉県 環境生活部 温暖化対策推進課
千葉県 商工労働部 産業振興課

○港湾管理者

千葉県 県土整備部

○事務局

千葉県 県土整備部 港湾課

千葉港及び木更津港における「第4回港湾脱炭素化推進協議会」
取材申込書

社名 _____

(ふりがな) 氏 名	
電話	
メールアドレス	

※取材当日は、報道用腕章の着用をお願いします。

【送付先】

千葉県県土整備部港湾課 宛て

E-MAIL: kouwanka@pref.chiba.lg.jp

メールの件名は『港湾脱炭素化推進協議会 取材申込』と明記してください。

締切： 3月10日（月）午後5時まで